



二輪草だより

センターの活動予定

- ◆1月7日(月)～9日(水) 年末年始のお休み期間は12月29日～1月3日です
冬休みキッズスクール開催
- ◆1月10日(木)～2月14日(木) 「潜在看護師のための復職支援研修」申込受付
- ◆1月下旬 二輪草プラン推進委員会議・二輪草だより1月号発行

『看護学生と看護師の語るタベ』終了報告

11月28日(水)、昨年に引き続き「看護学生と看護師の語るタベ」を開催しました。看護学生は、総合実習の追い込みの時期で参加者が少なく残念でしたが、総勢30名の参加がありました。

今回は、働きながらキャリアアップや子育てをしている3名の方に、「ワーク・ライフ・バランス」をテーマにご自身の体験をお話していただきました。

最初に、光学医療診療部・放射線部ナースステーションの斎藤容加さんは、「イクメン」のご主人や職場の理解と協力が有り、子育てと仕事を続けられていると話されました。「仕事」も「育児」も「趣味」もすべて全力投球で楽しんでいて、まさに良いバランスを保っていることが伝わってきました。

外来ナースステーションの辻亜希子さんは、北海道にあこがれ、“人生一度きり”と家族で移住を決めた頃の思いや、自然に囲まれた環境で子どもを育てられることが「幸せ」としみじみと話されました。また職場では、新たなことを受け入れ後押ししてくれる風土があり、現在はやりがいを感じながら働いていると話されました。北海道での生活そのものが自分自身の“ワーク・ライフ・バランス”との言葉が印象的でした。

最後に9階東ナースステーションの黒木慎一さんからは、大学院進学を考えたきっかけとして、研究結果が看護実践につながった体験から、研究的視点が看護師として必要と思ったと話されました。また、職場や家族の支え、大学のサポート体制があって続けられていること、自分の時間はないが子どもと過ごすことで癒され、バランスがとれていると話されました。

3名のお話に通じていたことは、家族や周囲に感謝し良い関係を築いていること、子育てや進学が看護に生かされていることでした。

看護学生からは「充実した育児サポートがあることに驚いた」との感想があり、参加の看護師からは「将来について考える機会になった」、「ワーク・ライフ・バランスのイメージができて有意義だった」などの感想がありました。それぞれ自分自身のこと置き換えて考える機会になったようです。

今後は、多くの看護学生に参加してもらえるように検討するとともに、看護職員が自身の「ワーク・ライフ・バランス」を考える場として、この催しを充実させていきたいと思っております。

(看護部総務担当副部長 稲葉久子)



二輪草卒医員勤務制度変更についてのお知らせ

二輪草センターでは、育児中の医師に対して、育児短時間制度に準じた勤務時間で勤務できる医員雇用枠(二輪草卒医員)を設けております。このたび対象者を、「就学前までのお子さんを養育している医員」から「小学校3年生までのお子さんを養育している医員」へ変更しましたのでお知らせ致します。

＜対象者＞

小学校3年生までのお子さんを養育している医員

＜勤務形態＞

- ①月～金 1日4時間(週20時間)
- ②月～金 1日5時間(週25時間)
- ③月～金のうち3日、1日7時間45分(週23時間15分)

＜諸手当＞

通勤手当、超過勤務手当、休日手当、夜勤手当、宿日直手当
術後管理手当、放射線取扱手当、救急勤務医手当、分娩手当



二輪草卒医員での採用をご希望の場合は、申請書に必要事項をご記入の上、総務課労務管理係へご提出くださいますようお願い致します。尚、詳しくは二輪草センターホームページ(二輪草卒医員勤務制度)をご覧ください。

※申請書は二輪草HPよりダウンロードできますのでご利用下さい。

『マタニティ白衣』寄付のお願い



二輪草センターでは、妊娠中の医師に「マタニティ白衣」の貸出を考えております。従来はそれぞれ購入しておりましたが、「貸出があったらよい」というご意見があり検討しておりました。つきましては使用しなくなったマタニティ白衣を無償でお譲り頂ける方はご連絡をお願い致します。何卒ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談 【11月20日～12月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	0回	利用回数	0回
バックアップナース	依頼回数	21回	稼働回数	20回
病後児保育室	依頼回数	7回	利用回数	7回
カウンセリング相談			利用回数	3回

* 病児一時預り室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます



【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249
E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp 開設時間8時30分～17時15分